

編集発行

広島県三次市吉舎町 広島県日彰館同窓会

> 印 刷 佐々木印刷株式会社



正面玄関の桜

挨 拶

令和2年、希望と期待で新年を迎えた1月に新型ウイルスコロナの発生の情報が流れ始め、2月には感染が次第に大きくなり、3月には学校休校、コミュニティ活動縮小、中止、など社会活動に大きな影響が出てきました。同窓会活動にも多くの影響を受けることとなりました。毎年卒業式の前日に開催されている同窓会入会式を本年は2月28日に学校当局のご協力により行うことができました。卒業式、離退任式、入学式は参加できませんでした。

三役会議、正副会長会議において、本年の理事会役 員総会、日彰館同窓会館祖祭、本部総会、懇親会の中 止を決定しました。各役員の皆様に総会資料書面決議 書を送付して承認をいただき新年度の計画実行に入り ました。会員の皆様には同窓会報に掲載し、次回の総 会にて報告し、事後承認頂くようお願い申し上げる次 第です。

例年、館祖祭、本部総会、懇親会のお手伝いをして頂いている当番幹事(63年卒)の皆様と相談の結果、2021年(開催予定)館祖祭、総会を次年度(平成1年卒)の皆様と合同当番幹事としてお世話頂きますようお願い申し上げます。

永年、続いて来た館祖祭が途切れることに様々な思いが巡り、個人の立場で館祖を始めとする関係者の法

要を意識しました。学校長の三谷先生からも協力要請があり会長 春田、事務局 雲井氏、三名で善逝寺様のご協力を得て、4月26日(日)に三密を回避しながら感謝、慰霊の納経をしてまいりました。

今後も様々な事態が発生すると思われます。それぞれの事態にしっかり協議し対応してまいります。創立126周年の試練、教訓として受け止め進めてまいります。会員のみなさまのご協力ご支援よろしくお願い申し上げます。

令和2年6月

広島県日彰館同窓会 会長 **春 田 佳 伯**





令和2年度の館祖祭・本部同窓会総会・懇親会は、新型コロナウィルス感染拡大の問題を 鑑みて、今日まで綿々と受け継がれた行事ではありましたが、感染拡大防止のため、本部三 役会の判断で中止となりました。

当番幹事学年の昭和63年卒業生の皆様方には、ぎりぎりまで準備などで大変お世話になり、ありがとうございました。次年度の館祖祭・本部同窓会総会・懇親会の開催に向けて、何らかの形でのご協力と同期会の開催を是非願っています。

今回は、事前の例年3月の役員総会も実施できていないため、総会提出議案について常任 理事・理事・評議員の方々に、書面議決をお願いし、賛成多数で承認をいただきました。

4月18日に会計監査を終了していますので、会報掲載にて周知させていただきます。なお、次年度の総会においても、改めてご報告させていただきます。



■第1号議案 令和元年度会計決算

①一般会計決算(平成31年4月1日~令和2年3月31日)

〈収入の部〉

項	目	予算額	決算額	付 記
繰	越 金	189,928 円	189,928 円	
会	費	1,000,000円	875,000 円	
(-	般 分)		535,000 円	74件
(生	徒 分)		340,000 円	令和2年3月卒業生 68名
雑	収 入	250,000 円	257,623 円	
(協	力 金)		111,000円	44件
(そ	の他)		146,623 円	館祖祭御供・その他
利	子	10円	2円	ゆうちょ (1円4/1、1円10/1)
ýsi	7 &	1,100,000円	1,100,000円	積立金取崩
繰	入 金	100,000円	100,000円	同窓会運営基金 (120周年特別会計より)
合	計	2,639,938 円	2,522,553 円	

〈支出の部〉

〈支出の部〉			
項目	予算額	決算額	付 記
会 議 費	30,000円	8,077 円	総会資料作製等
行 事 費	70,000 円	35,200 円	総会写真等
慶 弔 費	25,000 円	5,000 円	吉田登志雄御母堂香典
卒業記念品費	36,000 円	29,920 円	卒業証書筒
旅費	200,000 円	140,380 円	東京支部総会等旅費
生徒活動助成費	100,000円	100,000円	全国総合文化祭さが大会(写真部門)
通信費	650,000円	604,874 円	電話代、インターネット代、郵便・HP管理手当等
印 刷 費	650,000円	535,807 円	会報・払込票等各種印刷
事務手当費	600,000円	600,000円	事務局手当
雑費	120,000円	93,240 円	支部総会祝金、振替口座加入者負担、ウイルス更新等
館報積立金	0円	0円	積立停止中
特別積立金	0円	0円	積立停止中
事務用品費	30,000円	7,991 円	インク、用紙
予 備 費	98,938円	0円	
転退職記念品費	30,000円	21,000 円	餞別(7名)
次年度繰越金	0円	341,064円	
合 計	2,639,938 円	2,522,553 円	

②特別会計決算(平成31年4月1日~令和2年3月31日)

1.	特別積立金 ゆうちょ銀行定額	8 ,234,298 円 77,000 円	2.	館報積立金 ゆうちょ銀行定額 定額	1,006,717 円 300,000 円 201.000 円
	両備信用組合定期 広島銀行 定期 定期	1,012,333 円 3,020,778 円 4,124,187 円		両備信用組合定期 定期	202,102 円 303,615 円
			合	計	9,241,015 円

③令和元年度創立120周年記念事業特別会計決算(平成31年4月1日~令和2年3月31日)

〈収入の部〉

	項目		予算額	決算額	付記
繰	越	金	4,464,657 円	4,464,657 円	
利		子	10円	3円	ゆうちょ預金(2 円 4/1、1 円 10/1)
合		計	4,464,667 円	4,464,660 円	

〈支出の部〉

項目	予算額	決算額	付記 記
教育振興助成費	300,000 円	300,000 円	日彰館高校教育振興助成
同窓会運営基金	100,000円	100,000円	同窓会一般会計助成
特別会計積立金	4,100,000 円	4,064,660 円	次年度繰越金
合 計	4,500,000 円	4,464,660 円	

④令和元年度創立125周年記念事業特別会計決算(平成31年4月1日~令和2年3月31日)

〈収入の部〉

	,				
	項目		予算額	決算額	付記
繰	越	金	2,211,776 円	2,211,776 円	
寄	付	金	4,000,000 円	1,845,000 円	寄付金、広告協賛金(123件)
利		子	10円	10円	1円4/1、9円10/1
合		計	6,211,786 円	4,056,786 円	

〈支出の部〉

項目	予算額	決算額	付記
印 刷 費	120,000 円	73,440 円	振替用紙
通信費	10,000円	0円	
振 替 手 数 料	50,000円	23,537 円	加入者負担
予 備 費	31,786 円	0円	
特別会計積立金	6,000,000円	3,959,809 円	次年度繰越金
合 計	6,211,786 円	4,056,786 円	

監査報告書

次のとおり、監査を実施したので、報告します。

- 1. 日 時 令和2年4月18日(土) 13時30分~
- 2. 場 所 日彰館高等学校 奥記念館1階 会議室
- 3. 監査内容 平成31年4月1日より令和2年3月31日に至る一般会計並びに特別会計、創立120周年記念事業特別会計、創立125周年記念事業特別会計について、監査を実施したところ、関係諸帳簿は正確かつ適正に処理されており相違ないことを認めます。

監事 山 田 栄 江印 加 川 直 幸印 溝 上 洋印

■第2号議案 令和2年度予算(案)

①令和2年度一般会計予算(案)

〈収入の部〉

項目	予 算 額
繰 越 金	341,064 円
会 費	1,000,000円
(一般分)	
(生徒分)	
雑 収 入	250,000 円
(協力金)	
(その他)	
利 子	10円
積 立 金 取 崩	1,000,000円
同窓会基金繰入金	100,000円
合 計	2,691,074 円

〈支出の部〉

項目	予 算 額
会 議 費	30,000円
行 事 費	70,000 円
慶 弔 費	25,000 円
卒業記念品費	36,000 円
旅費	200,000 円
生徒活動助成費	100,000円
通信費	650,000円
印 刷 費	650,000円
事務手当費	600,000 円
雑費	120,000円
事務用品費	30,000円
予 備 費	150,074 円
転退職記念品費	30,000円
次年度繰越金	0円
合 計	2,691,074 円

※ 項目間の流用を認める。

②令和2年度特別会計予算(案)

1. 特別積立金 8,234,298 円 2. 館報積立金 1,006,717 円

うち特別積立金取り崩し 1,000,000 円を一般会計へ

合計 9.241,015 円 差引 8.241,015 円

③令和2年度創立120周年記念事業特別会計予算(案)

〈収入の部〉

項目	予算額	付 記
繰 越 金	4,064,660 円	
利 子	10円	
合 計	4,064,670 円	

〈支出の部〉

項目	予算額	付記
教育振興助成費	300,000 円	日彰館高校教育振興助成
同窓会運営基金	100,000円	同窓会一般会計助成
予 備 費	64,670 円	
特別会計積立金	3,600,000 円	次年度繰越金
合 計	4,064,670 円	

④令和2年度創立125周年記念事業特別会計予算(案)

〈収入の部〉

(-IX)(-) HI)			
	項目	予算額	付記
繰	越金	3,959,809 円	
寄	付 金	0円	寄付金、広告協賛金
利	子	10円	
合	計	3,959,819円	

〈支出の部〉

項目	予算額	付 記		
印 刷 費	1,507,000 円	写真集印刷(500 冊)		
通 信 費	150,000 円	写真集送料等		
予 備 費	52,819円			
特別会計積立金	2,250,000 円	次年度繰越金		
合 計	3,959,819円			

■承認事項

- 1. 日彰館高等学校創立120周年記念事業(継続)について
 - ①教育振興助成費

30万円(日彰館高校教育振興協議会へ助成)

②同窓会運営基金

10万円(同窓会一般会計へ助成)

- 2. 日彰館高等学校創立125周年記念事業(継続)について
 - ①創立125周年記念「日彰館写真集」の発刊
 - ・2020年秋の発刊(同窓会報発送時期)を目処とする。
 - ・印刷は500冊とする。
 - ②残金(繰越金)は、「日彰館同窓会基金」として、同窓会一般会計の特別会計で管理する。
 - ・以下の目的のために使用する。
 - ・同窓会の継続的な運営を図る。
 - ・日彰館高等学校の教育振興支援を図る。
- 3. 役員の交代・変更について
 - ①支部関係
 - ・世羅支部 支部長 藤谷征壯(昭33卒)退任 近藤康雄(昭50卒)就任
 - ②本部理事
 - ・白附直樹(昭62卒)就任
 - ・仁後 孝(昭62卒)就任



令和元年度会務報告

4月9日	第51回入学式(日彰館高校体育館)	11月11日	日彰館高校文化週間	
12日			「吉舎お・も・て・な・し」プラン	
	~三次コミュニティセンター~		~広島大学留学生~10日	
13日	広島県日彰館同窓会会計監査(奥記念館)		広島支部総会(ホテルセンチュリー21広島)	
15日	新入生73名奥記念館来館		~春田会長・吉田副会長・杉野教頭出席~	
19日	日彰館高校歓送迎会~森新~ 12月14日		創立125周年記念事業写真集編集会議	
22日	館祖祭次期当番幹事会~奥記念館~		(奥記念館)	
27日	館祖祭・同窓会総会準備~善逝寺・吉舎生	22日	第14回ブラスバンド・クリスマスコンサート	
	涯学習センター・三祖墓地ほか		(日彰館高校他近隣中学校·高等学校吹奏楽	
28日	館祖祭・同窓会総会		演奏会)	
	~善逝寺・吉舎生涯学習センター		~三次市民ホール きりり~	
	当番幹事学年同期会 (三次グランドホテル)	1月15日	創立125周年記念事業写真集編集作業	
29日	館祖祭記念剣道大会(日彰館高校体育館)		(日彰館高校)	
5月25日	第1回三役会(奥記念館)	31日	日彰館高等学校学習成果発表会	
26日	磯永吉学勲碑にて「台中65号」を用いた日		(吉舎生涯学習センター)	
	本酒の献酒式 (陳韋仁・三谷校長・杉野教頭・	2月1日	第2回三役会議(奥記念館)	
	春田会長・吉田副会長・雲井事務局長)	18日	館祖祭次期当番幹事代表者会議	
31日	日彰館高等学校教育振興協議会総会		(雲井事務局長宅)	
	(日彰館高校)	28日	同窓会入会式(日彰館高校)	
6月15日	日彰館高校 日高祭(~吹奏楽、書道パ	3月1日	第51回卒業証書授与式	
	フォーマンス、合唱コンクール)	14日	役員総会(三次広域商工会吉舎支所)	
16日	日彰館高校 日高祭		※新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止	
	(~ステージ発表、展示、模擬店)		会長・事務局長会議 (雲井事務局長宅)	
8月5日	日彰館高校オープンスクール	21日	第3回三役会議(奥記念館)	
	(参加者数約200名)	27日	館祖祭次期当番幹事代表者会議	
22日	第1回「吉舎お・も・て・な・し会議」		(雲井事務局長宅)~春田会長出席~	
	(日彰館高校)	4月7日	第52回入学式(日彰館高校体育館)	
9月25日	体育祭(日彰館高校)	9日	新入生72名奥記念館来館	
10月19日	東京支部東京馬洗会支部総会(東京霞ヶ関)	18日	広島県日彰館同窓会会計監査(奥記念館)	
	~千﨑副会長・吉田副会長・杉野教頭出席~	26日	館祖祭・同窓会総会※中止	
26日	吉舎町内同窓会報発送作業	29日	館祖祭記念剣道大会	
	(吉舎地区役員、日彰館高校)		(日彰館高校体育館)※中止	
29日	三次支部会議(三次ワイナリー)			

支ががだけまり



令和元年度日彰館同窓会広島支部総会および懇親会

広 島 支 部

令和元年度日彰館同窓会 広島支部総会によせて

広島支部長(昭和45年卒) 折出 幸二 令和元年11月24日午前11時より、ホテルセンチュ リー21広島にて、令和元年度日彰館同窓会広島支部総 会および懇親会を催しました。

来賓としまして母校から杉野教頭先生、本部同窓会 より春田同窓会長、吉田副会長の以上3名様にご臨席 いただき、支部会員23名、総勢26名で行いました。

今年は会場を参加人数に応じ、小部屋に変更し、皆 様に窮屈な思いをされたかと心配しておりました。

集合写真には参加されていませんが、この度退任されました前廿日市市長の真野様のご参加もあり、皆様、親交を深められ盛会の内に終了いたしたものと思っています。

また、ビンゴゲームも行っていますが、各方面より 景品のカンパもいただき、感謝いたしています。

同窓生の皆様、ぜひともご参加いただきまして、「ふるさと談義 | をしていただければと思います。

また、コロナ禍のこともありますが、出来るだけ続けて開催できればと思いますので、よろしくお願いいたします。

三 次 支 部

瑞宝双光章拝受

川地支部支部長 伊藤 弘

中原秋二氏(昭和25年3月卒業)、平成30年11月 1日発令の高齢者叙勲において、瑞宝双光章を拝受さ れました。

川地支部では、平成31年3月24日に祝賀会を開催 しました。写真を添えて、報告いたします。



東京支部

令和元年度東京支部 総会・懇親会報告 支部長(昭和40年卒) 杭 迫 重 臣

令和元年度の東京支部(東京馬洗会)総会並びに懇親会は10月19日(土曜日)午後12時30分から東京・霞が関ビル35階、東海大学校友会館・富士の間にて開催されました。当日は多忙ななかにもかかわりませず各方面からの来賓の皆様のご臨席を賜り、旧交を温め、盛会の内に終了しました。関係者の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

当日は、冒頭、この1年間でお亡くなりになられた物 故者の皆様のご冥福をお祈りして黙祷を捧げました。

続いて総会は、1年間の活動報告そして会計報告が 行われ、満場一致で承認されました。

当日は、遠路にもかかわりませず、来賓として千崎本部同窓会副会長、雲井本部同窓会事務局長の代理として、吉田前日彰館高校校長で本部同窓会副会長、杉野日彰館高校教頭、吉宮世羅高校東京校友会会長のご臨席を賜り、日彰館高校創立125周年記念事業への取組みと寄付金ご協力のお願い、そして高校や同窓会や県北の近況などをご報告いただきました。参加者は約1年振りに聞く故郷の近況とあって真剣に耳を傾けておられました。

続いて、任期満了に伴う全役員の留任と松岡幹事・ 事務局長兼HP担当の一身上の都合による退任が承認 されました。

お酒も進み、懇親会は随所で盛り上がる中、恒例の ビンゴゲーム。とりわけ今年も吉田前校長の掛け声が会 場一杯に響き渡り、随所での歓声と笑いで、会場は一気 に熱気を帯び、楽しいひと時を過ごすことが出来まし た。各方面から過分なるご協賛の品々をご恵贈いただき ましたこと、紙面をお借りして御礼申し上げます。

引き続く二次会には、千崎副会長、吉田前校長、杉野教頭、吉宮会長もご出席いただき、随所で歓談が続き、大いに盛り上がり、午後6時、盛況の内に散会となりました。

東京馬洗会/東京庄原格致会/ 東京西城会(庄原市西城町出身) の3会合同懇親ゴルフ会を開催

報告(昭和40年卒) 杭迫 重臣

第7回の3会合同懇親ゴルフ会を開催しました。

本会は春秋2回の開催を基本としており、第7回大会(幹事役は東京馬洗会)は、令和元年10月8日(火)、千葉県野田市の紫カントリークラブあやめEASTコースにおいて開催されました。参加者は18名で、東京西城会所属の戸田政則様がOUT46、IN48、GROSS94、HDCP21.6、NET72.4で初優勝されました。

今回も東京馬洗会所属の優勝者を輩出することがかないませんでしたが、プレー後の表彰式並びに懇親会は大いに盛り上がり、末永い健康を誓い合い、第8回大会に向けての決意を新たにし、散会しました。

併せて、令和2年1月18日(土)、上野精養軒直営の(例年、観桜会を開催している)「3153(サイゴーサン)」店での合同の新年会を行いました。当日は、14名の皆さんが参加され、ビュッフェスタイルでの飲み放題。その酒豪揃いには、お店のスタッフの皆さんもビックリ。さすが、酒どころ広島県人です。そして二次会は有志8名がアメ横のカラオケ店に。夕刻までマイクの奪い合いが続きました。

なお、令和2年4月21日(火)に予定していました 第8回大会は、新型コロナウイルスの拡散のため、延 期することと致しました。



日彰館高等学校 昭和36年卒業生「喜寿」同窓会

思いのままに

「喜寿」同窓会世話人(昭和36年卒)藤井 日彰館高等学校を卒業して、半世紀を過ぎて59年を 迎えました。振り返ってみますと、昭和36年は池田内 閣の時代でありました。所得倍増論、高度経済成長時 代の幕開けでした。

私たちは、この世代の中心的な立場にあって高度経 済成長に伴い、働き蜂のごとく働いていました。皆様 も一人ひとりが、それぞれに精一杯生きて、現在に至っ ておられます。

学校を卒業して、何年経っても、何歳になっても、 日彰館高等学校のあの頃に日々が、いつも鮮やかによ みがえり、青春時代の懐かしい思い出が浮かんでまい ります。

「喜寿」を迎えた年を記念して、広島在住の有志から 『同窓会を』との声があがり、本日の運びとなりました。

1964年東京五輪から56年後の2020年ふたたび東京 五輪・パラリンピックと、二度も五輪を迎えることに、 素晴らしい人生を感じております。又、銀幕のスター 石原裕次郎さん、三船敏郎さん、歌謡界の女王美空ひ ばりさんらも同じ昭和を輝いた方々でした。

昭和36年卒業生376名、全員に出席していただきた く、世話人一同は住所を確認して連絡してまいりました が、時代の流れには逆らえず、すでに61名の同級生が他 界されていました。心より、ご冥福をお祈りいたします。

連絡の取れない同級生が31名ありましたが、本日69 名もの皆様が、この同窓会にご出席される運びとなり

> ました。世話人一同、心より感謝しお礼申 し上げます。

> 行き届かないこともあろうかと存じます が、皆様のご協力によりまして、なごやか で、思い出に残る同窓会になりますように、 と念じております。

終わりに、皆様とご家族の方々のご健康 とご多幸を心からお祈りいたします。



だきました。

の地で日本酒を造るという出会いがありました。陳氏から、

日彰館卒業生の磯先生の開発した「台中65号」を使って、

この日本

昨年

約100年の時の流れの中で、台湾出身の陳氏が、蔵人として、

と今年、日彰館高等学校にある「磯永吉学勲碑」に献酒をしていた

日彰館高等学校は台湾の苗栗高級中学とも姉妹校提携し、

莱島に因んで「蓬莱米」と命名されました。

品種改良を重ねて、

台中65号」は島内で普及し、

1940年には台湾の美称である蓬

られています 陳氏は、島根県の田で「台中65

て酒造所の協力を得て日本酒を造 号」の米作りをされ、その米を使っ

総督府農事試験場技師として台北 科大学を卒業後、1912年台湾 生が、1911年東北帝国大学農 日彰館中学校を卒業した磯永吉先 この「台中65号」は、 1905年

に赴任し、台湾の気候に合う米の 1935年に開発されたものです。 8 その後

のです。台湾ゆかりの米「台中65号」を使って醸す日本酒づくりを 通して、今後の新たな交流の広がりに期待したいと思います。 そこに関わるさまざまな人とのご縁に思いを巡らしていきたいも 祭で御神酒として使用されているとのことです。 活動との出会いは、 た磯先生ゆかりの米と台湾出身蔵人陳氏とのつながり、 への修学旅行も実施しながら、 陳氏の造られた酒は、 不思議なご縁を感じます 沖縄県平和祈念公園にある台湾の塔慰霊 交流が進められています。 日彰館で学ばれ そして、 陳氏の

8

くりり

磯永吉先生 身で日本唯 ゆ か ŋ 9 の蔵人 65 号 (蓬莱米

校 (J

令和1~2年度 現況報告

学校経営方針 1 令和 2 年度

(1) ミッション(地域社会における自校の使命)

「質実剛健 | 「衆縁和合 | の校風のもとに、グローバルな視野を持ち、 社会・地域の将来に貢献する人物を育成する。

(2) ビジョン (使命の追及を通じて実現しようとする自校の将来像)

- ①自ら考え、決め、行動する力を育成することを通じ、自立した生 徒を育てる学校。
- ②他者を認め、尊重し、協働してものごとを前に進めていく生徒 を育てる学校。
- ③主体的に学ぶための知識・技能を習得し、生涯に亘って学び続 ける態度を持つ生徒を育てる学校。
- ④教職員がチームとして機能し、保護者・地域社会とともに成長 する学校。



- ①学力向上
 - ・知識・理解を中核とする基礎学力の向上を果たす。
 - · 「自ら考え、判断(選択)し、表現(行動)する力 | を付けるこ とにより、自力で自分の希望進路を100%実現させる。
 - ・主体的に学びに向かう態度と学び方の技術習得を重視する。
- ②特別活動・学校行事・部活動など
 - ・課題発見・解決学習推進プロジェクトを完成させる。
 - ・4大行事の質を向上させる。(日高祭、体育祭、異文化交流、 学習成果発表会)
 - ・部活動の活発な活動を支援する。
- ③社会に聞かれた学校
 - ・学校運営協議会を機動力あるものにし、地域との協働活動を 促進する。
 - ・ホームページの速やかな更新をはじめ、タイムリーな情報発 信に努める。



学習成果発表会



小中高合同授業

全校生徒数 218名

(8月1日現在)

◎ 3年生 78 名 ◎ 2年生 69 名 ◎ 1年生 72 名

2 学校教育を取り巻く状況(令和2年度)

(1) 新型コロナウィルス感染防止対策と学校運営

- ●4/13(月)より5/31(日)まで、臨時休業。 県立学校ほぼ同様。
- ●6/1(月)より、感染防止対策に努めた上での学校全面再開。
- ●以降、感染防止、学習保障、心のケアに留意しながらの学校運営。
- (2) ICTを活用した学習指導の促進
- (3) 働き方改革の促進

3 令和元年度の取組

- (1)コミュニティースクール制度(学校運営協議会) の導入
- (2)ホームページの刷新
- (3) 学習成果発表会開催
- (4)組織の機能化推進

4 令和元年度の成果

(1) 高校入試選抜

選 抜(I) 今年:11/16(0.69倍)

昨年:20/16(1.25倍)

選 抜(Ⅱ) 今年:61/69(0.88倍)

昨年:57/64(0.89倍)

吉舎中からの進学 今年:12/22(54.5%)

昨年:14/27(51.9%)

5 課題

- (1)生徒数の確保
- (2)生徒のありよう
 - ①学力不足
 - ②欠席者の多さ(生活リズム、体力、気力)
 - ③コミュニケーション力の向上(自己中心からの 脱却、相手を想定する相続力、行動力)
- (3) 本校のスクールポリシーの明示

令和5年度より、高校入試制度改革実施。

令和元年度進路実績

進路決定先

大学・短大	32	
専修・各種学校	25	
就職・公務員	10	
その他	1	
卒業生計	68	

合格先

大 学	国公立	7
	私大	25
短大	公 立	0
	私立	7
専修・各種学校	公 立	7
	私立	20
就職	一般	9
	公務員	1
その他		

進路先 ※○数字は人数を示す。

大 学

<国公立大学>

鳥取大学、島根大学、県立広島大学③、公立鳥取環 境大学、北九州市立大学

<私立大学>

岡山理科大学、森ノ宮医療大学、広島修道大学®、 広島経済大学⑤、広島工業大学③、比治山大学④、 広島国際大学、広島文教大学、福山平成大学

<私立短期大学>

比治山大学短期大学部③、安田女子短期大学、広島 文化学園短期大学、就実短期大学、関西外国語大学 短期大学部

<私立専門学校>

広島情報専門学校、広島情報ビジネス専門学校、広島外語専門学校、広島美容専門学校、IGL医療福祉専門学校、福山医療専門学校、厚生連尾道看護専門学校、大阪ホテル専門学校等

<公立専門学校>

広島県律三次看護専門学校④

就職

田中電気工業株式会社、リョービ三良坂株式会社、 有限会社はなわ②、(株)引越社、(株) 君田トエン ティワン、社会福祉法人優輝福祉会、(株)インテリ アマツオカ、(株)ケイプラン

公務員 自衛隊

6 今後の方向性

(1)教育課程の編成

- ①令和4年度より新学習指導要領での教育内容が年次進行で始まる。
- ②「社会に開かれた学校」
- (2) 令和3年度より、年次進行で、生徒一人一台のコンピュータ所持導入
- (3) 生徒の自立、他者との協働、学びに向かう態度・技能の育成

令和元年度 部活動実績

吹奏楽部	◆第60回広島県吹奏楽コンクール 高等学校 A 部門 銅賞 ◆第56回中国中学校・高等学校吹奏楽まつり 優秀賞
美 術 部 (写 真 班)	◆第43回全国高等学校総合文化祭(佐賀大会) 広島県代表 2 名 ◆第51回広島県高等学校写真展 2 名入選
書道部	◆広島県高等学校書道連盟席書大会 優秀賞 ◆全国高校生<書道>S-1グランプリ まほろば賞 ◆第20回国際美術展 奨励賞 ◆広島県高等学校総合文化祭書道展 審査員賞
剣 道 部	◆中国高校剣道選手権大会 女子個人:出場 ◆広島県総合体育大会 男子団体:ベスト16 女子団体:ベスト16 ◆広島県高等学校新人剣道大会 剣道形女子:5位
陸上競技部	◆第72回広島県高等学校総合体育大会 男子ハンマー投:6位 男子砲丸投:8位 ◆第72回中国高等学校陸上競技対校選手権大会 男子ハンマー投:出場

日彰館創立125周年記念事業

2018年から取り組みを進めてきた「日彰館創立125周年記念事業」については、2020年3月末をもって、募金の会計を一旦締めます。ご協力ありがとうございました。 募金状況をご報告します。

◆募金総額 3,931,000円

(募集期間 2018年10月~2020年3月末)

◆募金活動

- ① 「日彰館同窓会基金」の創設 未来を開く人材を育てる日彰館教育に対して支援活動を 継続的にさらに充実していくために寄付金を活用してい きます。
- ②写真集「日彰館の原風景」の製作 日彰館創立125周年記念事業の一環として、写真集を製 作発刊します。

◆墓金状況

(安付全・阡田)

▼分並1人// (寄付金:阡)		
支部	件数	寄付金
東京	47	620
京阪神	27	394
福山	8	50
府中	2	15
尾道	2	20
世羅	18	460
三原	6	40
広島	46	417
九州	1	10
庄原	16	155
三次	39	635
上下	0	0
甲奴	6	55
総領	0	0
三良坂	10	115
吉舎	89	930
その他	3	15
合計	320	3,931



第51回入学式(平成31年4月9日)



1年集団宿泊研修(平成31年4月12日)



オープンスクール(令和元年8月5日)



クラスマッチ (平成31年4月26日)





人形劇の会(令和元年12月11日)



2学年企業訪問(令和2年1月30日)



日高祭(令和元年6月15日・16日)



台湾研修旅行(令和元年10月22日)



合同田舎主義(令和元年7月11日)



体育祭(令和元年9月25日)



吉舎おもてなしプラン(令和元年11月9日)

同窓会本部からのお願い

皆様には平素より広島県日彰館同窓会(以下、当会)の活動にご理解と ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

日彰館は、奥館祖の建学の精神が反映され「日彰館魂」として語り伝えられ、「質実剛健」「衆縁和合」の現れとなって今日まで綿々と受け継がれています。当会もこうした精神のもと、日彰館高校への支援並びに同窓生会員相互の交流を図っています。その活動は、皆様からの会費や運営協力金に支えられています。しかしながら、近年の会費等の納入減少の中、積立金の取崩で運営しています。このような現状が続けば今後、組織運営について財政上の逼迫が懸念されます。

つきましては、多様な学習ニーズに対応した日彰館教育に対して、継続 的な支援活動をさらに充実していくと共に当会の発展を図るため、何卒趣 旨をご理解賜り、皆様の絶大なるご協力をお願い申し上げます。

また、ご支援をいただいた振込にあたっては、事務の簡素化を図るため、 半券の「受領書」をもって領収書に替えさせていただきます。なお、同窓 会報への名前の掲載について匿名のご希望がございましたら、その旨を通 信欄にご記入ください。今般の諸の諸事情を何卒ご理解の上、よろしくお 願い申し上げます。 広島県日彰館同窓会 会長 春田佳伯

- ●会費(1口 5,000円)を納入してください。
- ●会費(従来の終身会費)を既に納入されている方は、できるだけ増口をお願いします。
- ●本部運営協力金 500 円以上の協力をお願いします。
- ●同封の払込取扱票をご利用ください。
- ※同窓会本部の運営活動は、皆様からの会費や 協力金で支えられています。

同窓会報掲載の原稿を募集しています。

- 1. 各支部やクラス会等の様子
- 2. 俳句や短歌など
- 3. 在学時代の思い出写真やエピソード など

※ 毎年6月末で〆切ります。

編集後記

新型コロナウィルス感染拡大が世界的規模の問題となっています。私たちの生活にわたって、さまざまに影響が出ています。 皆様方の安全をお祈り申し上げます。

今年度は、館祖祭・本部同窓会総会・懇親会を開催することができませんでした。脈々と続いた伝統を中止することに断腸の思いでした。新型コロナウィルス感染拡大の終息と、次年度にこの行事が開催できますことを願っています。今後とも日彰館同窓会の活動へのご協力と日彰館高校へのご支援をお願い申し上げます。

文責 事務局 雲井

事務局

〒 729-4211 広島県三次市吉舎町吉舎 293-2 広島県日彰館同窓会事務局 TEL (0824) 43-2664 事務局長 雲井 一浩 (昭和54年3月卒業) 携帯電話 090-9065-6742 (事務局は留守が多いので、携帯へご連絡くださいますようお願いします。)

- PC用 http://nitsushoukan.com/ ●スマートフォン用 http://nitsushoukan.com/sp/index.html
- ●メールアドレス nikko-ds@p1.pionet.ne.jp